

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	コロナ禍で、地域との横のつながりが薄くなり、ホーム情報発信量が少なくなっていた。情報発信方法と、地域との関りをもつ機会も少なかった。	利用者や職員が地域社会の参加ができる環境を整える。	推進会議での情報を発信し、情報交換での意見のやり取りを活発に行う。会議の内容も、ホーム内の情報を細かく伝えることで、地域との関わりを深めていく。	12ヶ月
2	11 (7)	コロナ禍で外出機会が極端に少なくなっている。	年間を通して外出計画を作成し、個別援助プランでも外出ニーズを聞き取り記載を行う。	完全対策を行い、ホーム外での外出計画を作成する。季節を感じる外出を心掛け、時には外食で気分転換ができる機会をつくる。外出際は家族の協力も依頼し、家族との関りをもって援助する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。